

2年生 生活科見学

2年学年主任 石井 亜友美

10月3日（木）に生活科見学で上野動物園に行きました。天候が心配されましたが、雨に降られることなく無事に上野動物園の見学をすることができました。

行き帰りの電車では昨年度の生活科見学のとき以上にマナーやルールをしっかり守り、静かに過ごすことができました。「さすが2年生。」と大きな成長を感じました。上野動物園では、迫力のあるゾウやホッキョクグマ、トラを見て、興奮している子供たちがたくさんいました。また、かわいいレッサーパンダ、きれいな色をしたフラミンゴなどたくさんの動物がいて、子供たちはとても喜んでいました。動物を見る子供たちのキラキラした瞳がとても印象的でした。友達と仲良くお弁当やおやつを食べたことも良い思い出になりました。保護者の方にはお弁当や持ち物の準備などにご協力いただきありがとうございました。後日、生活科見学の作文を書き、教室に掲示しました。ぜひご覧ください。



展覧会に向けて

図工専科 笠原 美貴子

いよいよ展覧会が近づき、子供たちも作品づくりに熱が入っています。「すてきがいっぱい八広アート」をテーマに、夏休み前から取り組んできました。今は、各学年ごとに作る共同作品の制作を頑張っています。友達と、やることを分担したり協力したりしながら楽しく意欲的に取り組む姿に、子供たちの素晴らしい成長を感じています。展覧会では、一人一人が心をこめて作った魅力的な作品が揃います。どうぞご期待ください。



相撲出前授業

教務主任 山本 拓馬

相撲の歴史や伝統的な考え方などに触れることを通して、日本固有の伝統と文化への興味や関心を高めることを目的に、日本相撲協会による出前授業を実施しました。伊勢ノ海部屋の甲山（かぶとやま）親方、将豊竜（しょうほうりゅう）、漣（さざなみ）、閃岳（せんがく）の力士3名が来校し、相撲の技の説明、迫力あるデモンストレーションを見せてくれました。四股などの動きを取り入れた相撲体操を全校児童で行ったり、5・6年生の代表児童が力士にチャレンジしたり、歓声と笑顔があふれる貴重な機会となりました。



3年生 研究授業

3年担任 門馬 弘樹

10月22日（火）に総合的な学習の時間で「たんけんしよう！みんなの地球」という単元で研究授業を行いました。近年、墨田区は外国人観光客や外国人移住者が増え続けており、子供たちは外国の方や外国にルーツをもつ方と関わる機会が増えることが予想されます。そのため、日本と諸外国の文化や生活の様子を調べ、比較し、まとめる学習を通して、異文化理解を深めました。学習のまとめでは「私たちにとっての当たり前を外国の方に強要してはいけないと思った。」「外国の文化をもっと調べて、様々な文化を受け入れていきたい。」と、外国の方との関わり方について考えを深めることができました。



11月の生活目標

友だちと協力しましょう

